



# なばり

2018年（平成30年）1月25日発行

主な内容

- 2……消防白書、災害時要援護者支援制度
- 3～6……なばり市議会だより
- 7……2月の二次救急実施病院
- 8……ひまわり

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

広報なばりは、発行日の4～5日前から順次各戸配布しています。配布についてのお問い合わせは、名張市シルバー人材センター（☎63・6800）へ

## 妊婦さんは普段こんなことを 思っています



香川 杏美さん&陽菜乃ちゃん

2人目を妊娠してから上の子の甘えが強くなりました。家事がなかなか進まないし、買い物も頻繁に行けなくて1回で大量に買うのも重くて辛いです。

そんな時、スーパーの店員さんが会計後のカゴを持ってくれた時は嬉しかったですね。

夫は仕事の帰りがいつも遅く、両親も動いているので日中は私1人。つわりがひどいと家事や娘の相手ができません。夫がもう少し早く帰って来たら助がると思う事もあるけど、休みの日に率先して家事をしてくれるのは感謝しています。

浦野 季香さん&菜帆ちゃん



## まち全体で子育てを支える輪を広げたい



健康・子育て支援室  
半田 公美

女性は妊娠すると、ホルモンバランスや体が変化します。出産後は育児に必死で自分の体調不良なども我慢がち。子どもや家庭の状況も変化し、心配事は尽きません。

市では、個々の妊産婦さんや子どもへの支援をするとともに、皆さんで子育てを見守る温かいまちを目指すため、さまざまな講座を開講しています。

### 皆さんのもとへ伺います！ 「こそだてサポーター養成講座」

命の大切さや妊娠出産、子どもの発達や接し方など、子育てに関することを保健師や助産師がお話する出前講座を無料で実施しています。

地域の集まりや会社、学校など、どこでもお伺いします。申し込みは、電話で健康・子育て支援室（☎63・6970）まで。

### こそだてサポーター養成講座として実施 「男の子育て孫育て教室」

子どもや家族との接し方の話や上手な抱っこの仕方、沐浴体験を実習を交えて学ぶことができます。

日時 2月18日（日）午前10時～午後0時30分

場所 防災センター（鴻之台1）◎申込不要。参加無料



檜作 憲二さん

私は、地域の子ども向け行事にボランティアとして参加するため、子育てに関する講座を受け、成長と共に変化する子どもの特徴などを学びました。

子どもやお母さんのことを学び、改めて理解できたことも。今では楽しく子どもと関わって本当に癒され、元気をもらっています。



# 妊産婦や子どもたちを大切に する「妊婦応援都市」を 広げたい 応援の輪

市では、これまでアンケートをとるなど妊産婦の意見をもとに、妊娠・出産・育児の切れ目ない相談・支援の仕組み「名張版ネットワーク」を推進し、母乳相談や子育て教室などを実施しながら、産み育てるにやさしいまちを目指し、子育て支援に取り組んできました。

今後、更にこの取り組みを進め、市民総ぐるみで妊産婦や未来の子どもを大切にする風土をつくるため「妊婦応援都市」を昨年12月1日に宣言しました。

その取り組みの一つとして「こそだてサポーター養成講座」を開講しています。命の大切さや妊娠出産、子どもの発達、妊産婦や子どもとの接し方などを保健師や助産師がお話しし、妊産婦や子どもへの理解を深めていただくものです。講座を受講した人にはその証としてホワイトリングをお渡ししています。

妊産婦や子どもたちを大切に「輪」をまち全体に広げていきます。

健康・子育て支援室 ☎63・6970

こそだてサポーター養成講座  
受講者に渡すホワイトリング



人口と世帯数  
1月1日現在（ ）は前月比

人口 79,263人（-46人） 男 38,300人（-23人） 女 40,963人（-23人） 世帯数 33,722世帯（-11世帯）